



2012-9



2012-2013

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

Rotary International District 2640



R-会長メッセージ
ガバナーメッセージ

東国、蝦夷の地の復興に向けて
新世代奉仕委員会委員長 辻 秀和

インターアクト活動について
インターアクト委員会 委員長 山崎規男

ロータリーの「青少年交換プログラム」について
青少年交換委員会 委員長 山田正人

ローターアクト活動について
ローターアクト委員会 委員長 岡田安司

青少年RYLAセミナーについて
青少年ライラ委員会 委員長 仲峯 豊

新クラブ紹介

2014～2015 R-会長決定

国際ロータリー第2640地区

2012-2013年度ガバナー 北中 登一

590-0021 大阪府堺市堺区北三国ヶ丘町1丁1番16 C棟14号

TEL:072-224-2640 FAX:072-224-2650

<http://www.rid2640g.org/kitanaka/>

2012-13年度 国際ロータリー会長

ロータリーの未来を支える新世代奉仕

田中 作次

皆さんご存じの通り、現在、ロータリーには5つの奉仕部門があります。第5の奉仕部門、最も新しいのが、新世代奉仕です。新世代奉仕にはたくさんの方がいますが、今月号でその幾つかをお読みいただけたらと思います。

青少年は未来のリーダー

子どもたちへの教育、母子の健康の改善、家族の健康な生活の支援——これらはすべて新世代への奉仕です。また、ポリオの撲滅を通じ、次世代の子どもたちがポリオのない世界に生まれてくることのできるようにすることによって、私たちは新世代に奉仕します。

ローターアクト、インターアクト、RYLA(ロータリー青少年指導者養成プログラム)、青少年交換などのロータリーの青少年プログラムは、新世代奉仕の非常に重要な部分を占めます。今日の青少年は、未来のリーダーであるということを忘れてはなりません。若いリーダーを育成すること、そして彼らを新会員として迎え入れることによって、私たちは地域社会をより良くし、ロータリーの未来を確かなものとするのであります。

私は長年、セールスマンとして働いてきました。ずっと昔のことですが、良いセールスマンであるだけでは十分でないということを学びました。良い製品を扱っていなければなりません。良いセールスマンなら、最初の取引には成功するでしょう。しかし、良い製品がなければ、取引に成功するのは最初だけです。取引に2度目はありません。

ロータリーに新会員を迎え入れれば良いというものではありません。会員であり続けてほしいのです。私たちは若くて新しい会員に、長くロータリーの会員でいてほしいと思っています。私たちは彼らに10年後、20年後、30年後にロータリーのリーダーになってほしいと願っています。

新しい視点で見る

どのようにすればよいのでしょうか。私たちの製品に目を向けなければいけません。ロータリーを自分たちの視点からではなく、新しい視点で見なければなりません。会員候補者に入会を断られたら、その理由を尋ねるべきです。これ

は入会するよう圧力をかけるためではなく、より多くの情報を得るためです。入会への障害になっているものは何なのか。例会時間が合わないためなのか。ロータリーに費やす時間が多すぎるのか。それとも、これまで私たちが考えもしなかった理由があるのか。

このような重要な事柄を質問し、それに対して、私たちは答えを出さなければなりません。新しいことを始めるには、ただ「前例がないから」という理由で「いいえ、そういうことをするつもりはありません」と言うことはできないのです。例えば、例会の時に、子どもの世話をするようにしてみませんか。また、家族にプロジェクトに参加してもらってはどうか。例会出席要件を緩和したり、例会の回数を減らすなど、さまざまな方法を導入してはどうでしょうか。

私たちの新しい奉仕部門、新世代奉仕は、ロータリーの未来を支え、「超我の奉仕」において重要な一歩なのです。

SAKUJI TANAKA

田中作次



2012-13年度 第2640地区ガバナー

北中 登一

秋と言えば「秋の七草」が思い出されます。

山上憶良が「萩の花 尾花 葛花 撫子の花 女郎花 また藤袴 朝貌の花」と歌いましたが、これが秋の七草の由来となっているようです。『萩』という字は、秋を代表する草という意味で、日本ではこの字を『ハギ』に当てたとされています。尾花の事をススキといいますが、尾花というのは穂の出たススキが獣の尾の形に似ているので、その名があるようです。

葛は、皆様ご存じのように旺盛に成長し、繊維は強靱であるので葛は綱の代用に用いられ、根は肥大して澱粉に富み、葛粉の原料になります。

撫子は、女子サッカーでもとても有名になりましたが、大和撫子といい、日本女性の美称として用いられるようになりました。草間時彦氏は撫子について、『まさに秋草の中の女性である。女郎花も女性であろうが、あれは年増という感じ、撫子のような初々しさはない』と書いておられます。

女郎花の由来は明らかでないようですが、一説にはオミナメシ(女飯)の意味で、小さい黄色い花を栗の飯にたとえたのでしょう。

藤袴は、女郎花の首を縮め白色ないし薄紫の小さくて縦長の花をびっしりとつけた形で、花の頭が揃っているので小さな傘をさしたようであります。

憶良の歌には朝貌とありますが、朝に咲く美しい花という意味で、キキョウを朝貌と呼んだのでしょう。

9月を迎えます。皆様には、ご多忙の日々をお過ごしかと思います。お忙しいという事は、それだけ奉仕活動に専念されている事を意味するのです。まずは職業奉仕に忙しく、続いて社会奉仕に忙しいのでありましょう。私は今年度のキーワードとして『ロータリーの原点に帰ろう』を掲げました。皆さんもう一度、ロータリーの根幹に流れる理念を見つめようではありませんか。

今月は新世代のための月間です。インターアクト、ロータアクト、青少年交換プログラム、青少年・ライラを総称して新世代部門と言うのですが、中々一般に言われるほど、相互間の交流は少ないように思われます。もっともっと活発に交流を願いたいものであります。私は、新世代を相手にする奉仕活動はとても面白く、やり甲斐のある部門であると思います。『鉄は熱いうちに打て』といいますが、彼らは柔軟性を持っていて、我々の意のままに指導する事が出来ると思うのです。それだけに我々にも大いなる責任があることも事実です。人間というのは弱いものです。一生懸命に志を起こし、学びの道を歩もうとしても、一人では自分に負けてしまい、くじけてしまう。しかし、よき師(ロータリアン)をもち、志を同じくする友がいれば、その道を歩み続ける事ができるのです。ただし、どんな師でもよいというわけではありません。道元禅師は『正師を得ざれば学ばざるにしかず』とおっしゃり、大工と材木にたとえています。どんなによい材木であっても、下手な大工に出会えば台無しにされてしまう。けれども、腕のある大工であれば、たとえ粗悪な材木でも節や曲がりやを上手に活かします。そんな意味で、我々ロータリアンも、新世代の方々のよき師となる事が肝要でありましょう。更に道元禅師は、『霧の中をゆけば、覚えざるに衣しめる。良き人に近付けば、覚えざるに良き人となる』とおっしゃいました。



深い霧の中を歩けば衣服が自然と湿っぽくなるように、心掛けの良い人と親しんでいると、いつの間にか自分も良い人になっているという事です。そんな意味で、ロータリアンは若人の手本にならねばならない。若人は、我々をじっと観ていると思います。

私が、青少年交換委員として活動を始めたのは、昭和 58 年ですから、この頃にお世話した学生たちは既に立派な社会人として活躍してくれています。嬉しい事です。東日本大震災で被災した学生達の心を少しでも癒してあげようと、23 人の学生達をオーストリアに派遣されたと言うニュース、皆様ご記憶に新しい事と思います。なんとこの時に、上司に直談判して、最低の運賃にしてくれたのが Lufthansa の職員で、以前に当地区からアメリカへ交換学生として派遣された学生でした。不思議なご縁としかいいようがありません。一昨年は、かつて大阪狭山 RC でお世話いただいたアメリカからの学生が、奥さんを連れて来宅、今 San Diego の大学にいるが、間もなくミズーリの大学に教授として赴任するとの事、新婚旅行を兼ねて昔お世話になった家族に会いに来てくれたのです。すべての学生とは言いませんが、お世話させていただいた学生の一部が立派に成長し、世のため、人のために尽くしてくれていることは事実です。そんな意味で青少年交換事業は、意義深い事業の一つです。どうぞ勇気を出して、トライしてください。皆様方の活躍を期待しながら。

オーストリアのロータリアンが福島の高校生を招待

国際ロータリー・ニュース：2011 年 12 月 29 日



今年 8 月、東日本大震災で被災した福島の高校生 23 人（元青少年交換学生 2 人を含む）とロータリアン 2 人がオーストリアを訪問し、現地で文化や自然に触れました。

「被災地の高校生を受け入れたい」という第 1910・1920 地区（オーストリア）の青少年交換委員長からの 1 通の E メールが、今回のプロジェクトの始まりでした。この E メールについて知った第 2530 地区青少年交換委員長、渡辺浩子さんが、福島県相馬市と南相馬市の各高校に参加者募集を呼びかけました。「私自身も、震災のショックと原発事故の不安でいっぱいでしたが、被災地のロータリアンとして何かをしなければならぬと思い、決心しました」と渡辺さんは振り返ります。募集の結果、40 人以上の応募があり、その多くが、津波で自宅を流された子や、家族を亡くした子、原発で避難を余儀なくされ両親が失業した子でした。「そんな状況でも前向きな子どもたちがいることに、一筋の光が見えました」と渡辺さん。オーストリア政府と日本の外務省からの後援、第 2760 地区（愛知県）の協力、さらにルフトハンザ航空による運賃半額割引に加え、事前のオリエンテーションでは在日オーストリア大使自らが相馬市に足を運ぶなど、各方面から多くの支援がありました。

オーストリアに到着した一行は、文化や歴史のツアー、トレッキングやスポーツ、オペラ鑑賞など、3 週間の訪問中にさまざまな体験をしました。参加した高校生の一人、鈴木ひかるさんは、次のように感想をつづっています。「人の温かさに触れた。命を感じた」。同じく参加した高校生、菊池優里さんは、現地の人々との交流について、次のようにつづっています。「拙い英語やドイツ語に、必死に耳を傾けてくれる人がいました。地震や津波の話聞いて、泣いてくれる人がいました。別れ際、泣きやまない私たちを、黙って抱きしめてくれた人がいました」。最終日にはウィーンで日本大使館主催のさよならパーティーが催されました。

渡辺さんは次のように語ります。「21 人の生徒たちは、いつかきっと、世界のどこかで誰かに手を差し伸べることができると思っています」

詳細は『ロータリーの友』2011 年 11 月号をお読みください。

地区新世代奉仕委員会 委員長
ガバナーノミニー 辻 秀和



新世代月間によせて、未曾有の東日本大震災の被害で未だに以前の日常生活に戻れない状況の中、東北岩手県大槌町立大槌中学校の吹奏学部の子供達の『奇跡の復活』についてアピールしたいと存じます。

2011年3月11日の震災直後の5月、大槌中学校吹奏楽部の楽器が全て校舎ものとともに流されて部活動そのものが、停止していると聞き及びました。

この苦難のときに、街の人々を勇気付けるのは音楽であり、しかも数々の栄光ある大槌中学校吹奏楽部の復活だと大槌ロータリークラブの会長様から助言をいただきました。大槌ロータリークラブは、メンバー2名が津波の犠牲となり大半は家屋を流されてしまい解散同然の状態でしたが、子供達への支援の受け皿になるために、又、街の復興の為に今も存続しつづけておられます。そのご努力に最大の敬意を表します。

その6月に楽器を購入するための支援金を、大槌町に持参させていただきました。その後全国各地から続々と支援金が寄せられて、秋ごろには地区の大会に出場できるほどに復活し、子供たちの奏でる吹奏楽でどれだけ多くの人々を、慰め励ますことが出来たことでしょうか。

そのような状況の下、1年半近く過ぎた今夏、河内長野ロータリークラブの有志が中心となり、「市民の会」を発足させ、8月6日から8月9日までの4日間大槌中学校吹奏部の皆様をお招きするための滞在日程を、私達は計画しました。

その中で8月8日「絆」コンサートを“ラブリーホール”で開催いたしました。まさに4日間を通して、大槌町の子供達と私達とが暖かい「絆」でしっかりと結ばれました。引率の大槌中学校校長先生は『出発前の子供達の演奏よりも数日経った今日の演奏のほうが一段と進歩している。』と評価されました。これは演奏能力を向上させるのは、楽器の演奏練習や舞台演出だけでなく、いかに人々の「hospitality」の心が、子供達に自然に伝わるのが重要なのかを、学習させていただきました。

この4日間の計画を、勇気を持って受け入れて頂きました大槌町の皆様、この計画を無条件にご賛同いただき、心からお支えいただきました皆様、RI2640地区の社会奉仕プロジェクトでも何でもないので、ご理解とご協力を賜りました地区役員の皆様全ての方々の「無条件でのご協力」がどれだけの力になったか計り知れません。

全てに、感謝!! 感謝!! あるのみでございます。

最後に今一度、感謝!! でございます。ありがとうございました。



岩手県大槌中学校吹奏楽部



地区インターアクト委員会 委員長

山崎 規男



インターアクトは12歳から18歳までの青少年のための国際ロータリーの奉仕クラブです。毎年インターアクトクラブは少なくとも2つの社会奉仕プロジェクトを行い、そのうち1つは国際理解と親善を推進するものとされています。

ハロルド・トーマス元RI会長（1959-60年度）の呼びかけにより、1962年米国・フロリダ州メルボルン高校に世界で初めてインターアクトが誕生しました。今年はインターアクトが誕生して50年という大きな節目の年で現在110余りの国と地域で11,000近くのクラブと20万人近くの会員の組織となりました。日本に初のインターアクトクラブとして、1963年仙台育英学園高校

に誕生しています。

今年6月にインターアクトでは初となる「第1回全国インターアクト研究会」を第2680地区がホストとして神戸で2日間に亘って開催。この研究会では北海道から九州までロータリアン、インターアクト顧問の先生が多数集い、全国550のインターアクトが結びつき理解を深め、情報を共有し、一層各クラブの今後の活動に活かされるように感じました。

当地区もここ数年毎年新しいインターアクトクラブが誕生し、14クラブ、会員266名（2012年7月1日現在）に増加するなど非常に活性化されています。

昨年12月の海外研修はロータリアン・顧問の先生を含め80名を越えるメンバーでマレーシアを訪問し、現地のインターアクターと交流し、現地のロータリアンの家庭でホームステイを行いました。



2012-2013年度は、顧問代表を初芝富田林高校（提唱クラブ富田林RC）が務め、インターアクト年次大会は、7月22日にホスト高野山高校（提唱クラブ高野山RC）として和歌山県の高野山大学黎明館にて開催。清教学園高校元顧問の飯阪保先生の「今なぜ食育なのか」をテーマに記念講演のあと昼食会ををばさんで世界遺産高野山の壇上伽藍・霊宝館・金剛峯寺等の探訪を行いました。各行事毎にホスト校を決めてインターアクター、学校顧問の先生、各提唱クラブ、地区が協力して進めていきます。今後の行事は下記の通りです。ロータリアン各位のより一層のご理解・ご協力を頂き、ご参加をお待ちしています。

行事	日程（予定）	担当校
リーダーシップフォーラム	9月9日（日）	初芝立命館中学校・初芝立命館高校・初芝橋本高校
国際交流親睦会	9月30日（日）	精華高校・賢明学院中学高校・帝塚山学院泉ヶ丘中学高校
海外研修オリエンテーション	11月18日（日）	羽衣学園高校・清風南海中学高校
海外研修	12月26日（水） から30日（日）	初芝富田林高校
三者交流会	2月3日（日）	清教学園高校
海外研修報告会	2月17日（日）	開智中学高校・香ヶ丘リベルテ高校
新入生歓迎会	6月2日（日）	松原高校



地区青少年交換委員会 委員長

山田 正人



巷には、たくさんの留学機関（旅行会社も含めて）があります。ロータリーの青少年交換プログラムはそれらの留学斡旋機関と同じなのでしょうか？違うのでしょうか？違うなら、どう違うのでしょうか？なぜ、若い人たちが、他の留学斡旋団体でなくロータ

リーのプログラムに魅かれるのでしょうか？費用の面からでしょうか？プログラムが素晴らしいのでしょうか？それとも他に理由があるのでしょうか？

答は、ロータリーの青少年交換プログラムは、外国語の習得や異文化交流よりも「平和の親善大使」となることを第一の目的にしているからではないでしょうか？少なくともそうあるべきだと思います。1年に3つ～4つのホストファミリー、提唱クラブのロータリーファミリーにお世話になり、学校や地域の中で何百人と言う人々に出会うでしょう。様々な出会いの中で、「気づく」ことは彼らの体験をより多様で豊かなものにします。このプログラムは、これからの若い人たちの育成に力を入れたプログラムです。派遣学生なら日本と留学先の国の、受入学生なら母国と日本の将来の懸け橋となる人材を育成するプログラムなのです。

「ロータリアンの人数が少なくなった」「高齢化して高校生の世話ができなくなった」「家族に高校生くらいの年代の子どもがいなくなった」等の話をよく耳にします。だが、視点を変えて、ロータリアン以外の家庭を含めて複数の家庭にお世話になりながら、一人の高校生が日本の家庭を3つ～4つ体験することで得られる経験は、「違いを認め（異文化理解）」「多様性を身につけ（多文化共生）」「自分自身を振り返る（自己理解）」ことができ、未来のリーダーシップを身につける貴重なものだと思います。しかも地域のクラブのロータリーファミリーの一員として人間関係を持ち、その地域の「草の根の親善大使」として活躍することは、その後の人生で大きな意味を持つことだと思います。

近年、「海外からの学生の質が落ちた」「ロータリーの留学の意味が分からずに来る」「派遣学生にしても感謝の気持ちが少ない」などの意見を耳にします。高校生という時代は疾風怒濤の時代です。時には迷いや誤りもあるでしょう。悩みも大きいと思います。経験不足のために周囲に迷惑をかけることもあるでしょう。こんな時こそ、より深い愛情を持ち、1年をかけて若者をより成熟した大人へ導くことをロータリーの奉仕の精神と考え、より深く関わるからこそ、ロータリークラブの存在を意味あるものにし、ロータリークラブを優れた国際平和の機関にすることだと確信します。

地区内の多くのクラブから学生を送り出していただき、外国の学生を受け入れていただき、学生と共に地域奉仕、社会奉仕にいそしんでいただき、クラブの活性化を図りながら、ロータリー精神を広めていっていただきたいと思います。



地区ローターアクト委員会 委員長

岡田 安司



昨年度に引き続き、地区ローターアクト委員会の委員長に就任しました。昨年度は突然の就任と環境の変化で戸惑い、アクトのメンバーや地区の関係役員の皆様方には大変ご迷惑をおかけしました。この場をお借りしてお詫び申し上げます。

さて今年度最初の行事として、8月5日(日)にリーダーシップフォーラムを無事終了することが出来ました。その際、今年の行事の予定が発表されましたので以下に報告します。

日時	内容
2012年 9月9日	全国統一アクトの日 (ホスト：泉大津RAC)
10月20～21日	2640・2660 交流会 (ホスト：御坊RAC)
12月16日	4地区連絡協議会 (ホスト：2650地区 京都市内予定)
2013年 1月13日	地区連絡協議会 (ホスト：堺RAC)
2月3日	三者交流会 (ホスト：河内長野RAC)
2月9～10日	全国ローターアクト研修会 (ホスト：2720地区／熊本)
4月7日 or 14日 or 21日	新旧役員エレクト研修会 (ホスト：富田林RAC)
6月15日	RAC地区大会 (ホスト：新旧地区役員会)



地区青少年・ライラ委員会 委員長

仲峯 豊



日頃、各クラブの皆様にはRYLA活動にご協力を賜り心より感謝申し上げます。北中ガバナーより2012-2013年度の地区青少年・ライラ委員長を拝しました仲峯豊（泉州 KUMATORI ロータリーEクラブ）と申します。次世代の指導者を養成する重要な

青少年・ライラ委員会の委員長を拝命させていただき心より御礼申し上げます。緊張感と責任感でいっぱいではありますが、RI2640地区各クラブの皆様方の御協力・御指導をいただき、今後ともよろしくお願い致します。

9月は新世代のための月間です。青少年達に温かい真心の手を差し伸べ、各クラブの新世代奉仕委員会の皆様にご尽力を賜りますようよろしくお願いいたします。

本年度の第32回RYLAセミナーは、田中作次RI会長のRIテーマ「奉仕を通じて平和を」(Peace Through Service)に基づき「平和について考える」(Think About Peace)をテーマとして、開催して参りたいと思います。

いわゆるRYLAは、14歳～30歳までの若い人のためのRI常設プログラムです。ライラ研修生には、日常生活の中で『平和』の心を持って、地域での奉仕活動を推進し、素晴らしい活動をされた方々を表彰して参りたいと思います。具体的なRYLAセミナーの内容に於きましては、月1回の地区ライラ委員会で詳細を協議してまいります。

一言で『平和』と言っても、いろんな答えが返って来ると思います。まず私達が考える『平和』とは、直ぐに出てくる言葉は「戦争のない世界」だと思います。そして世界中のあらゆる文化や宗教に於いても『平和』という概念がそれぞれ違います。また、人によっても異なります。そして今年度の地区方針は「奉仕を通じて幸せを」(Happiness Through Service)であります。世の中の人達は、自分が今は幸せだと感じた瞬間、その人は『平

和』を感じるかもしれません。そこでRYLAセミナーを通じ、ライラ研修生が如何に『平和』を考えそれぞれ出た答えを如何に他の人の為に行動に移せるかが今回のRYLAセミナーの目的でもあります。

特に新世代の青少年の関心事は「非行・いじめ・自殺」があります。

その事についてもRYLAセミナーを通じて何かを掴んでいただければと思います。

まさに田中作次RI会長が述べられている言葉の中に「奉仕を通じて（中略）他者への尊重の念が高まり互いに対する尊重の念があれば、人々は平和に暮らすことができると思います。」とあります。ゆえに今回のRYLAセミナーを通じ、人の為に行う奉仕活動の中こそ、ライラ研修生ひとりひとりの心の中に『平和』の種が芽生えるものと信じております。

私自信もライラ研修生と共に常に人の為に奉仕することが、心から幸せだと感じて行けるよう成長していきたいと思えます。また素晴らしい『平和』の心を持った青少年を見つけ出して、ロータリアンの皆様から称賛される指導者へと育成し、共々に歩んで参りたいと願う次第です。

❖ 新入会員のご紹介 ❖



吉村 元伸
よしむら もとのぶ

所属クラブ：羽曳野
職業分類：電気供給
生年月日：1958年12月20日



山崎 昌宏
やまざき まさひろ

所属クラブ：和泉南
職業分類：綿織物
生年月日：1968年2月11日



安倍川 信
あべかわ まこと

所属クラブ：泉佐野
職業分類：国際空港
生年月日：1952年4月18日



後藤 潔
ごとう きよし

所属クラブ：関西国際空港
職業分類：損害保険
生年月日：1949年9月7日



堀 信一
ほり しんいち

所属クラブ：関西国際空港
職業分類：放射線科
生年月日：1956年3月26日



川上 寛一
かわかみ かんいち

所属クラブ：関西国際空港
職業分類：ガス器具販売
生年月日：1937年10月16日



遠山 智
とやま さとる

所属クラブ：河内長野
職業分類：生命保険
生年月日：1981年2月2日



田村 ちず子
たむら ちずこ

所属クラブ：河内長野東
職業分類：医療療法士
生年月日：1950年10月25日



四宮 章夫
しのみや あきお

所属クラブ：河内長野東
職業分類：刑事弁護士
生年月日：1948年11月21日



浜辺 好正
はまべ よしまさ

所属クラブ：串本
職業分類：司法書士
生年月日：1950年6月11日



角山 哲夫
かくやま てつお

所属クラブ：串本
職業分類：広告業
生年月日：1941年3月17日



谷 賢司
たに けんじ

所属クラブ：串本
職業分類：水道工事
生年月日：1950年10月11日



北中 江都子
きたなか えつこ

所属クラブ：大阪狭山
職業分類：医療事務
生年月日：1946年4月15日



米澤 美保
よねざわ みほ

所属クラブ：大阪狭山
職業分類：歯科事務
生年月日：1968年1月13日



中村 博樹
なかむら ひろき

所属クラブ：堺
職業分類：証券業
生年月日：1963年1月30日



槌屋 藍
つちや あい

所属クラブ：堺中
職業分類：介護老人福祉施設
生年月日：1972年10月16日



砂原 孝史
すなはら たかし

所属クラブ：堺フェニックス
職業分類：薬剤師
生年月日：1972年3月23日



中田 聡
なかだ そう

所属クラブ：堺フェニックス
職業分類：公認会計士
生年月日：1982年12月24日



小寺 康之
こてら やすゆき

所属クラブ：新宮
職業分類：バス事業
生年月日：1951年9月14日



中西 正人
なかにし まさと

所属クラブ：田辺東
職業分類：水道工事業
生年月日：1964年4月22日



岩崎 泰人
いわさき やすひと

所属クラブ：田辺東
職業分類：歯科医
生年月日：1952年6月29日



野村 憲司
のむら けんじ

所属クラブ：田辺東
職業分類：一般廃棄物収集運搬業
生年月日：1970年5月3日



堂西 誠治
どうにし せいじ

所属クラブ：和歌山城南
職業分類：各種メンテナンス
生年月日：1971年2月17日



金谷 直俊
かなや なおとし

所属クラブ：和歌山南
職業分類：物流サービス業
生年月日：1971年7月26日



山本 正博
やまもと まさひろ

所属クラブ：和歌山南
職業分類：ホテル
生年月日：1951年1月15日



髭白 光司
ひげしろ みつし

所属クラブ：和歌山中
職業分類：生命保険
生年月日：1958年11月19日



塩崎 憲
しおざき けん

所属クラブ：和歌山西
職業分類：内科医
生年月日：1968年7月30日



宇治田 賢三
うじた けんぞう

所属クラブ：和歌山東南
職業分類：工業用ゴム・プラスチック製造販売
生年月日：1944年4月21日



西口 昭一
にしぐち しょういち

所属クラブ：和歌山東南
職業分類：プラスチック加工及び販売
生年月日：1942年12月27日



神武 勝則
こうたけ かつのり

所属クラブ：Rotary E-Club
Sunrise of Japan
職業分類：映像制作



敷島 鐵雄
しきしま てつお

所属クラブ：Rotary E-Club
Sunrise of Japan
職業分類：交響楽団



杉本 真一
すぎもと しんいち

所属クラブ：Rotary E-Club
Sunrise of Japan
職業分類：建築教育



田村 聡子
たむら さとこ

所属クラブ：Rotary E-Club
Sunrise of Japan
職業分類：音楽家



佃 光
つくだ ひかる

所属クラブ：Rotary E-Club
Sunrise of Japan
職業分類：プラスチック販売



寺岡 清高
てらおか きよたか

所属クラブ：Rotary E-Club
Sunrise of Japan
職業分類：指揮者



二宮 光由
にのみや みつよし

所属クラブ：Rotary E-Club
Sunrise of Japan
職業分類：音楽マネジメント



人形寺 祥弘
にんぎょうじ よしひろ

所属クラブ：Rotary E-Club
Sunrise of Japan
職業分類：農業



山口 栄子
やまぐち えいこ

所属クラブ：Rotary E-Club
Sunrise of Japan
職業分類：衣料品製造



吉田 宏美
よしだ ひろみ

所属クラブ：Rotary E-Club
Sunrise of Japan
職業分類：公認先達



栗田 久聖
くりた ひさきよ

所属クラブ：Rotary E-Club
Sunrise of Japan
職業分類：不動産管理



岩本 昭明 様

新宮RC

1927年2月21日 生
2012年7月22日 死去

在籍期間：37年

職業分類：建築材料配布

表彰：マルチプル・ポール・ハリスフェロー3回
第10回米山功労者 メジャードナー

PHF・MPHF・ベネファクター 認証者
2012年7月

F・・・ポール・ハリス・フェロー 数字・・・マルチプル・ポール・ハリス・フェロー BE・・・ベネファクター

Club	Name	
Fujidera Shura	Kazuki Okada	F
Rinku Izumisano	Masako Kitashoji	F
Tondabayashi	Masaaki Tanaka	F
Tanabe-East	Masaaki Aisu	1
Tanabe-East	Toshihiro Uehara	1
Habikino	Juro Tamura	3
Kishiwada North	Shozo Nishide	1
Sakai Naka	Tomio Maeda	2
Kishiwada	Katsuyuki Itami	7
Kishiwada	Kazuo Sakaguchi	4
Kishiwada	Mitsushige Murota	6
Rinku Izumisano	Dr. Hiroshi Yano	2
Rinku Izumisano	Junzo Nakabayashi	3
Rinku Izumisano	Yukio Funakura	2
Shingu	Masao Iwasaki	3
Tanabe	Masanobu Tagami	1
Tanabe	Seiji Oogi	1
Tanabe	Yorifumi Kimura	2
Tondabayashi	Hiroshi Sugita	5
Tondabayashi	Kanya Tsuboi	3
Tondabayashi	Katsutoshi Mori	2
Tondabayashi	Masahiko Matsuzawa	1
Tondabayashi	Shigeji Morii	3
Tondabayashi-Minami	Akira Doi	2
Tanabe	Murao Nakamatsu	BE



米山功労者
2012年7月



クラブ	氏名	表彰名
羽曳野	田村 寿朗	第8回 米山功労者マルチプル
羽曳野	山本 正明	第8回 米山功労者マルチプル
新宮	脇村 紀年	第6回 米山功労者マルチプル
田辺	中松 村夫	第4回 米山功労者マルチプル
田辺東	佐田 一三	第1回 米山功労者
田辺東	丸山 博之	第6回 米山功労者マルチプル



米山功労クラブ
2012年7月



クラブ	表彰名
富田林	第32回 米山功労クラブ



ハイライトよねやま 149

1 寄付金速報 — 2012-13年度がスタート —

2012-13年度がスタートして約1カ月が経ちました。7月の寄付金は約1億8,500万円で、前年度に比べて3.0%増、約540万円の増加です。普通寄付金が1.0%増、特別寄付金が9.3%増で、創立記念寄付として200万円をご送金いただいたクラブなどもあり、好調な滑り出しとなりました。心より御礼申し上げます。

日本のロータリアンが誇りとする米山記念奨学事業の継続と発展のため、今後ともご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

2 来春採用の奨学生募集がスタート

2013年4月採用の新奨学生募集が始まりました。地区米山奨学委員会からの報告により決定した指定校は全国で500校で、前年度の475校から増加^{*1}。指定校からの被推薦者数は1,490人（前年度1,601人）で、この中から新規採用奨学生約500人が選ばれます。前年度に比べて被推薦者数が減少している理由は、全体採用数が800人から700人に縮減されるためです。

大学・大学院生以外を対象とする地区奨励奨学金を導入した地区は、昨年より1地区減少して5地区10校、うち2校が初指定となりました。

指定校から留学生を推薦してもらうにあたり、全国共通の応募資格に加え、地区独自の要望を提示したのは34地区中25地区でした。その多くが、国籍が偏らないよう配慮を望み、日本語運用能力に長けた留学生を求めるもので、昨年とほぼ同様の傾向でした。

募集要項・申込書は8月14日付で指定校宛てに発送予定です。

^{*1} 指定校数について。複数地区にキャンパスが分かれ、それぞれの地区で指定校になった場合は、複数でカウントしています。

地区奨励奨学金導入地区(5地区)	
2550 地区	アジア学院
2660 地区	大阪日本語教育センター 大阪コミュニケーションアート専門学校 大阪ハイテクノロジー専門学校
2680 地区	神戸 YMCA 学院専門学校 公益財団法人 PHD 協会
2710 地区	広島 YMCA 専門学校 福山 YMCA 国際ビジネス専門学校
2800 地区	鶴岡工業高等専門学校 東北文教大学短期大学部
地区を越えた指定	
2570 地区が埼玉大学・日本薬科大学、2750 地区が東京芸術大学、早稲田大学、学習院大学を指定	

お知らせ



第4回中国学友会総会のご案内

上海

2009年に正式発足した中国米山学友会の第4回総会が、10月27日（土）に上海で開催されます。同学友会は、北京・天津を中心とする華北分会と上海分会で構成され、各分会が毎年交互に総会の運営を担当しています。

今年の総会を主催する張 豪会長から、「日本のロータリアンの皆さまにぜひお越しいただきたいです」とのメッセージをいただいています。関心のある方はぜひご参加ください。

申込締切日：9月30日 ※ただし宿泊手配を学友に依頼する場合、一部9月10日締切あり
詳細は、当会ホームページの「重要なお知らせ」をご覧ください。

3 台湾学友会による日本人対象奨学金、第4期生が決定

台湾米山学友会（正式名称：（社）中華民國扶輪米山会）が2009年から始めた「日本人若手研究者奨学金」の第4期生募集は、当会ホームページを通じて5月下旬から開始。昨年同様、2人に増員された採用定員に対し、5人の応募者があり、台湾米山学友会理事会による厳正な選考の結果、このたび以下の合格者2人が決定しました。

合格したお二人には今年9月から1年間、台湾学友会から毎月25,000台湾ドルが支給されるほか、学友会メンバーがカウンセラーとなって、台湾での留学生生活を物心両面で支えます。



かわしま なおこ
川島 尚子さん

9月より国立台北教育大学台湾文化研究科修士課程に入学予定。将来は、台湾現地ガイドとして、日台の民間交流促進を目指す。



なか ももこ
名嘉 百子さん

高校卒業後、台湾に留学し、現在、国立台湾大学政治学部国際関係学科の2年生。郷里の沖縄県と台湾の懸け橋になることが将来の夢。

4 韓国の学友が個展開催

筑波大学で美術を学び、今年3月に卒業して韓国に帰国した米山学友の劉賢^{ユヒョン}さん（2011-12/銚田RC）が、都内で個展を開催しました。

今回の個展は、東京銀座・京橋を中心とする12画廊が共同開催する「新世代への視点 2012」の一つとして開かれたもので、劉さんは現代美術を専門とするギャラリーKから推薦を受け、7月23日～8月4日までの2週間、同画廊で作品を展示し、300人以上が訪れました。

劉さんの作品は、自然のままに墨を落とした和紙を背景とし、前面にはハリウッド女優の顔をグラフィック加工して手作業で精巧に切り抜いた切り絵を配したもの。人が通るたびに揺れ動き、角度によって異なる見え方を楽しむことができます。同画廊のディレクター・宇留野隆雄氏も「発想に独創性がある素晴らしい作品」と、劉さんの才能を高く評価しています。

劉さんは「初日にカウンセラーの神代さんが来てくれて嬉しかった。今後も頑張って作品を発表していきたい」と、活躍を誓いました。劉さんの作品は、長野県の佐久市立近代美術館にも收藏され、9月30日まで「新・收藏品展」で展示されています。



ユヒョンさん(右)と宇留野氏

「米山ナイト」の映像(10分)が完成!

海外4番目に設立されたタイ米山学友会を祝い、2012年5月6日、タイ・バンコクで「米山ナイト」が開かれ、ピチャイ・ラタクル元RI会長をはじめ多くのロータリアンが参加してくださいました。HPで公開中です!



奨学生・学友にお知らせください

ありがとう! ロータリアン
世話クラブやロータリアンと出会い、学んだこと・感動したことを教えてください
エピソード募集!

今年も米山奨学生・学友のみなさんからのエピソードを募集しています。採用された方は『ロータリーの友』“よねやまだより”で紹介されます。締切は8月31日。詳細はHPをご覧ください。

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、2万余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。

以下資料のご紹介を致します。

ロータリー文庫の資料より(2)

- ◎「ロータリーとリーダーシップ」 エリオ・チェリニ 2012 8p (第40回ロータリー研究会報告書)
- ◎「ロータリーの奉仕活動—プログラムからプロジェクトへ」 南園義一 2012 2p (D.2770 地区大会の記録)
- ◎「国際奉仕 素晴らしい体験・奉仕のノウハウと問題点」 榊原節子 2012 8p (D.2710 地区大会特集号)
- ◎「第2790地区で初のCLP」 成田 R.C. 2012 5p (創立50周年記念誌)
- ◎「社会貢献的職業奉仕」 細谷伸夫 2012 1p (D.2800 月信)
- ◎「中核となる価値観 (CoreValue) について」 田村泰三 2012 1p (D.2710 月信)
- ◎「ロータリーの楽しみ方」 柏熊均 2012 1p (D.2790 ロータリー情報研究会報告書)
- ◎「Eクラブとは」 D.2650 2012 3p (RLI 研修手引書)
- ◎「RI 戦略計画 (2010～2013年度)」 D.2650 2012 4p (RLI 研修手引書)

[上記申込先：ロータリー文庫]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3階

TEL (03)3433-6456・FAX (03)3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>

開館=午前10時～午後5時 休館=土・日・祝祭日



大阪千代田ロータリークラブ

- R I 加盟認証日 : 2012年8月22日
チャーターメンバー : 28名
会長 : 尾羽根伸幸
幹事 : 新井利治
ガバナー特別代表 : 堀本 欣吾 (堺フラワーロータリークラブ)
スポンサークラブ : 泉州 KUMATORI ロータリーEクラブ
クラブ事務所 : 〒590-0021 堺市堺区北三国ヶ丘町1-1-16 C-18
TEL : 072-233-3360 FAX : 072-233-3361
E-MAIL : info@osaka-chiyoda.com
例会場 : K'z キッチン (河内長野ラブラリーホール内)
〒586-0016 河内長野市西代町12-4
TEL : 0721-56-6100
例会日 : 木曜日 19:30 ~ 20:30 (ビジターフィー料金 1,000円)



国際ロータリー第2640地区 地区大会開催のご案内

地区内・外のロータリアンおよびご家族の皆様は、地区大会のご案内を申し上げます。

2012-13年度地区大会は10月27日(土)28日(日)の2日間にわたり、第2680地区バスターガバナー 石井 良昌 氏ご夫妻をお迎えして、世界への空の玄関関西空港近くの「スターゲイトホテル関西エアポートホテル」と、堺市・泉ヶ丘にあります「国際障害者交流センタービッグ・アイ」の2会場にて開催いたします。

本大会におきましては、本年度のRITテーマのもと「楽しいロータリーライフを!!」をスローガンに掲げ、ロータリーの原点を見つめなおし、ご参加の皆様により豊かなロータリーライフを楽しんでもらうことができるような有意義な大会にしていきたいと存じます。

プログラムの概要を先ずもってご案内させていただきます。多くの方のご臨場を心よりお待ちしております。

大会会場のご案内

大会一日目
スターゲイトホテル関西エアポート
〒598-8511 大阪府泉佐野市りんくう往来北1番地
TEL : 072-460-1110



大会二日目
国際障害者交流センター ビッグ・アイ
〒590-0155 大阪府堺市南区茶山台1-8-1
TEL : 072-290-0900



第2640地区 地区大会事務局
〒590-0021 堺市堺区北三国ヶ丘町1-1-16 6棟15
TEL: 060-3767-5893 FAX: 072-224-2650




2012-2013 国際ロータリー第2640地区 地区大会

のご案内

地区大会スローガン
楽しいロータリーライフを!!

2012年10月27日(土) 会場:スターゲイトホテル関西エアポート
2012年10月28日(日) 会場:国際障害者交流センター(ビッグ・アイ)

2012-2013年度
国際ロータリー第2640地区
ガバナー
北中 登一

2012-2013年度
国際ロータリー第2640地区
地区大会実行委員長
吉川 寿一

ホストクラブ
大阪狭山 R.C

コ・ホストクラブ
松原 R.C 堺フェニックス R.C
堺フラワー R.C 泉州KUMATORI R-EC

10/27(土) 大会一日目

スターゲイトホテル関西エアポート

地区大会関連委員会会議
12:00 登録・受付
12:30 地区大会関連委員会会議
|(信任/選挙/登録/決議)
13:30

本会議
13:30 登録・受付
14:00 開会
開会点鐘
国歌斉唱
ロータリーソング「春仕の理想」斉唱
開会の挨拶/歓迎の挨拶
来賓紹介
ガバナー挨拶
R I 会長代理 基調講演 ①
R I 第 2680 地区 バスターガバナー 石井 良昌 氏
地区指導者育成者セミナー ②
R I 第 2770 地区 バスターガバナー 中村 靖治 氏
17:30 閉会点鐘

R I 会長代理ご夫妻歓迎晩餐会
17:30 登録・受付
18:00 開演
歓迎アトラクション「等演奏」
歓迎の挨拶
乾杯
アトラクション「ソプラノとバリの夕べ」
20:30 閉演

10/28(日) 大会二日目

国際障害者交流センター ビッグ・アイ

第1部 本会議
09:00 登録・受付
09:30 開会
開会セレモニー
開会点鐘/国歌斉唱/ロータリーソング「春仕の理想」
斉唱/開会の挨拶/歓迎の挨拶
新入会員紹介
物故会員に黙祷
来賓紹介/祝辞
ガバナー挨拶/地区現況報告
R I 会長代理挨拶/R I 現況報告
11:00 記念講演 第1部 ③
「軟骨伝導聴覚の発見と携帯電話への応用」
奈良県立医大教授 細井 裕司 氏
12:00 昼食交流会
13:00 大阪狭山市長祝辞・記念事業発表
各部門紹介・各種表彰
14:00 記念講演 第2部 ④
「夢の実現・航空宇宙を地場産業に」
株式会社アオキ 青木 豊彦 氏
15:25 閉会点鐘

第2部 アトラクション
15:30 アトラクション よさこいソーラン
15:45 おたのしみ抽選会
16:30 閉会

Special Guest

R I 会長代理基調講演



R I 会長代理
石井 良昌 氏

記念講演 ③



奈良県立医科大学 耳鼻咽喉科 教授
細井 裕司 氏

地区指導者育成セミナー



R I 第 2770 地区 バスターガバナー
中村 靖治 氏

記念講演 ④



株式会社アオキ 代表取締役社長
青木 豊彦 氏

地区大会記念ゴルフ大会 10/22(月)

場 所:天野山カントリークラブ
参加料:10,000円



ロータリー・ニュース：2012年8月10日



2014-15年度RI会長に選出された
ゲイリー C.K. ホアン氏

台湾の台北ロータリー・クラブ会員の黄其光 (ゲイリー C. K. ホアン) 氏が、指名委員会により2014-15年度国際ロータリー会長に選出されました。対抗候補者がいない場合、同氏は10月1日に会長ノミネーに就任します。

同氏は、ロータリーへのビジョンとして、会員を130万人に増強することとし、「会員数の増加を図るためには、中国、モンゴル、ベトナムなど、発展の可能性が見られる場所ならどこへでも、国境を越えて進出して行かなければなりません。また、女性や若い世代の会員を増やすことにも焦点を当てていき、退会した会員を再びロータリー・ファミリーの一員として迎え入れ、再入会を推進することも考えています」と話します。

ホアン氏は、Taiwan Sogo Shinkong Security 株式会社、Shin Kong Life Real Estate 株式会社、P.S. Insurance Agency 株式会社の会長、Federal Corporation の理事、台北ライフライン協会の専務理事を歴任してきました。また、マラーヤン海外保険株式会社の元社長、台湾産業・商業開発協議会の創設事務総長でもあります。

1976年以来のロータリアンである同氏は、RI 副会長、理事、ロータリー財団管理委員、地区ガバナー、国際協議会研修リーダー、地域セッションリーダー、タスクフォース委員およびコーディネーター、委員会委員および委員長など、ロータリーでさまざまな役職を歴任しています。

2000年の香港、2011年のクアラルンプール、2002年のマニラ、2003年のシンガポールでのロータリー研究会招集者でもある同氏は、2002年台北会長主催会議の委員長も務めました。また、現在は台湾パスト・ガバナー協議会の委員長を務めています。

第3450地区のガバナーとして、1986-87年度に19の新クラブ（香港、マカオ、台湾を含む）を結成した同氏は、中国の内務省より、その卓越した地域奉仕活動が認められ、全国市民奉仕賞を授与されています。ロータリーでは、RI 超我の奉仕賞ならびにロータリー財団功労表彰状を受賞しています。

ホアン氏とコリーナ夫人には、3人のお子さんがいます。

行事報告

8月5日 ローターアクトクラブ リーダーシップフォーラム (岸和田市立 浪切ホール)



8月19日 クラブ社会奉仕委員長会議 (ルミエール華月殿)



8月26日 青少年交換 受入学生歓迎会および派遣学生帰国報告会 (りんくう国際物流センター)



第2640地区 出席報告 (2012年7月)

クラブ名	会員数		入会		退会		例会数	7月出席率	平均出席率	クラブ名	会員数		入会		退会		例会数	7月出席率	平均出席率
	12.7.1	7月末	7月	累計	7月	累計					12.7.1	7月末	7月	累計	7月	累計			
有田	29	29	0	0	0	0	4	94.03	94.03	大阪狭山	11	11	2	2	0	0	4	77.50	77.50
有田南	32	32	0	0	0	0	5	92.43	92.43	りんくう泉佐野	20	20	0	0	0	0	4	86.84	86.84
有田2000	15	15	0	0	0	0	4	95.00	95.00	堺	67	65	1	1	3	3	4	91.26	91.26
藤井寺しゆら	8	7	0	0	1	1	4	81.30	81.30	堺東	31	31	0	0	0	0	4	98.30	98.30
御坊	48	48	0	0	0	0	4	80.87	80.87	堺北西南西	16	16	0	0	0	0	5	83.99	83.99
御坊東	15	15	0	0	0	0	4	93.34	93.34	堺泉ヶ丘	24	24	0	0	0	0	5	90.83	90.83
御坊南	28	28	0	0	0	0	5	74.95	74.95	堺北	28	28	0	0	0	0	4	98.21	98.21
羽曳野	14	15	1	1	0	0	4	96.65	96.65	堺南	20	20	0	0	0	0	4	92.77	92.77
羽衣	15	15	0	0	0	0	4	93.30	93.30	堺中	21	22	1	1	0	0	4	74.99	74.99
橋本	51	51	0	0	0	0	4	94.58	94.58	堺西	16	16	0	0	0	0	4	89.49	89.49
橋本紀ノ川	10	10	0	0	0	0	5	96.00	96.00	堺おおいずみ	30	30	0	0	0	0	4	89.17	89.17
岩出	29	29	0	0	0	0	4	93.97	93.97	堺フェニックス	27	27	2	2	0	0	4	89.60	89.60
和泉	25	25	0	0	0	0	4	88.88	88.88	堺清陵	16	16	0	0	0	0	4	93.33	93.33
和泉南	28	29	1	1	0	0	4	62.81	62.81	堺東南	11	11	0	0	0	0	4	95.23	95.23
泉大津	44	44	0	0	0	0	4	86.05	86.05	堺フラワー	32	31	0	0	1	1	4	100.00	100.00
泉佐野	33	34	1	1	0	0	4	88.65	88.65	泉南	13	13	0	0	0	0	4	83.33	83.33
海南	35	35	0	0	0	0	4	85.16	85.16	泉州 KUMATORI	25	25	0	0	0	0	4	90.00	90.00
海南東	55	55	0	0	0	0	4	80.00	80.00	新宮	62	62	1	1	1	1	4	81.93	81.93
海南西	18	18	0	0	0	0	4	82.22	82.22	白浜	11	11	0	0	0	0	4	97.50	97.50
貝塚	17	17	0	0	0	0	5	85.88	85.88	太子	10	10	0	0	0	0	4	80.00	80.00
貝塚コスモス	17	17	0	0	0	0	4	72.60	72.60	高石	29	29	0	0	0	0	4	80.00	80.00
関西国際空港	18	21	3	3	0	0	4	82.46	82.46	高師浜	15	15	0	0	0	0	4	95.00	95.00
河内長野	29	30	1	1	0	0	4	85.80	85.80	田辺	84	84	0	0	0	0	4	84.79	84.79
河内長野東	24	26	2	2	0	0	4	86.21	86.21	田辺はまゆう	48	48	0	0	0	0	4	91.14	91.14
岸和田	33	33	0	0	0	0	4	83.12	83.12	田辺東	46	49	3	3	0	0	3	97.73	97.73
岸和田東	42	42	0	0	0	0	4	88.49	88.49	富田林	37	37	0	0	0	0	4	78.44	78.44
岸和田北	13	13	0	0	0	0	4	100.00	100.00	富田林南	16	16	0	0	0	0	4	84.38	84.38
岸和田南	15	15	0	0	0	0	4	78.33	78.33	和歌山	66	66	0	0	0	0	5	84.88	84.88
粉河	20	20	0	0	0	0	4	93.42	93.42	和歌山アゼリア	32	32	0	0	0	0	4	87.49	87.49
高野山	18	18	0	0	0	0	4	89.75	89.75	和歌山東	44	44	0	0	0	0	4	88.15	88.15
串本	14	14	3	3	2	2	5	65.72	65.72	和歌山城南	37	38	1	1	0	0	4	90.15	90.15
松原	26	26	0	0	0	0	4	98.96	98.96	和歌山北	42	42	0	0	0	0	4	81.78	81.78
松原中	21	21	0	0	0	0	4	77.36	77.36	和歌山南	86	88	2	2	0	0	4	84.89	84.89
美原	13	13	0	0	0	0	4	100.00	100.00	和歌山中	29	30	1	1	0	0	4	89.50	89.50
那智勝浦	17	17	0	0	0	0	4	73.44	73.44	和歌山西	16	17	1	1	0	0	4	100.00	100.00
大阪金剛	22	22	0	0	0	0	4	90.90	90.90	和歌山東南	50	52	2	2	0	0	4	80.83	80.83
										Rotary E-Club Sunrise of Japan	4	15	11	11	0	0	5	100.00	100.00

クラブ	7月1日クラブ会員数				7月末クラブ会員数				7月平均出席率	入会		退会	
	男性	1915	女性	148	男性	1938	女性	152		7月	累計	7月	累計
73	2063				2090				87.62	40	40	8	8

【7月1日入会7名】

【7月1日退会2名】